

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	九州大学	申請区分	タイプA
構想名	戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル研究・教育拠点創成（SHARE-Q）		

〔評価コメント〕

本構想は、国際的評価をマネジメントするという視点でその方途を強化することを目的とした取組であり、実力が海外に知られていない日本の大学の国際化に向けて、アジア戦略の成果に立脚して国際教養学部（仮称）を設置するとともに、構想の展開に当たっても学術分野の多様性を活かして国際連携を実施する計画となっている点が高く評価できる。また、ジョイント・ディグリーやダブル・ディグリーに関する積極的な取組も評価できる。

一方で、国際教養学部（仮称）の設置体制やグローバル化推進本部は厳密に組織化されていないため、早急な立ち上げが望まれるとともに、現行の経営組織や他組織と有機的に連携させる仕組みが必要である。特に国際教養学部（仮称）の定員はわずか400名であり、全学的な取組としては規模が不足しているように見受けられる。また、研究面では強みを伸ばし新たな強みを創出するとしているが、新たな強みの創出戦略については具体化が必要である。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。